

6 月の天候

2014 年（平成 26 年）6 月の特徴：

北日本では気温がかなり高かった

北日本では、上旬と下旬を中心に高気圧に覆われ晴れたため気温が高く、月平均気温はかなり高かった。

降水量は、北日本と東日本太平洋側が多かった。一方、東・西日本日本海側では少なかった。北・東日本太平洋側では、上旬に本州南岸の動きの遅い低気圧と湿った気流の影響で大雨となった。また、北日本では、中旬にも気圧の谷の影響で大雨となる日があった。このため、北日本と東日本太平洋側では月降水量が多かった。一方、西日本日本海側では、まとまった雨となる日は少なく、月降水量は少なかった。

日照時間は、東日本で多く、西日本と沖縄・奄美で少なかった

西日本では、気圧の谷や梅雨前線の影響により曇りや雨の日が多く、日照時間が少なかった。また、沖縄・奄美では、月を通して梅雨前線が停滞することが多かったため、日照時間が少なかった。一方、東日本では、梅雨前線や気圧の谷の影響が小さく、日照時間が多かった。

1 概況

月のはじめは高気圧が本州付近を東進し、その後、千島の東の高気圧が北日本を覆った。晴れて強い日射があったことに加えて、高気圧が優勢で大規模な下降気流に覆われたこと、中国大陸から高温な空気が流れ込んできたことから、北日本を中心に気温が平年を大幅に上回った。一方、低気圧が 2 日から 8 日にかけて本州南岸をゆっくりと東進し、湿った空気の流入した太平洋側では、関東地方を中心に記録的な大雨となった所があった。中旬は、北日本と西日本では気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなり、北日本では大雨となる日もあったが、東日本では晴れの日が多かった。下旬は、北・東日本では高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、上空の強い寒気の影響で雷雨となる日もあった。西日本では、旬の前半は晴れたが、旬の後半は梅雨前線の影響で曇りや雨となった。一方、旬の後半は日本の南で太平洋高気圧が強まり、沖縄地方は 26 日頃に梅雨明けした（速報値）。

北日本では、上旬と下旬を中心に高気圧に覆われ晴れたため気温が高く、月平均気温はかなり高くなった。北日本と東日本太平洋側では、上旬や中旬に大雨となり、月降水量が多かった。東日本では、上旬に大雨となった関東甲信地方では月降水量も多かったが、それ以外の地方では梅雨前線や気圧の谷の影響が小さく月降水量は少なかった。また、西日本では気圧の谷の影響を受けやすく月間日照時間は少なかったものの、梅雨前線が奄美付近に離れて停滞することが多く、まとまった雨となりにくかった。このため、月降水量は、西日本日本海側と西日本太平洋側の一部で少なかった。特に、近畿地方の月降水量は平年の 39% と 6 月としては最も少ない値となった（統計開始は 1946 年）。沖縄・奄美では、月を通して梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、月間日照時間が少なかった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

北日本でかなり高く、東日本で高かった。西日本と沖縄・奄美は平年並だった。羽幌、留萌（以上、北海道）盛岡（岩手県）など7地点では6月の月平均気温の高い方からの1位を更新した。

(2) 降水量

北日本と関東甲信地方を中心とした東日本太平洋側が多かった。日光（栃木県）では6月の月降水量の多い方からの1位を更新した。一方、東・西日本日本海側と東・西日本太平洋側の一部では少なかった。特に、近畿地方の月降水量は平年の39%と6月としては最も少ない値となった（統計開始は1946年）。飯田（長野県）浜松（静岡県）神戸（兵庫県）など8地点では、6月の月降水量の少ない方からの1位を更新した。西日本太平洋側、沖縄・奄美は平年並だった。

(3) 日照時間

西日本と沖縄・奄美で少なかった。父島（東京都）では6月の月間日照時間の少ない方からの1位を更新した。一方、東日本では多く、北日本では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2014年6月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	1.8 (+)*	132 (+) 日 132 (+) 太 132 (+)	102 (○) 日 104 (○) 太 100 (○)	北海道	1.8 (+)	139 (+) 日 147 (+)* 才 91 (○) 太 153 (+)	101 (○) 日 100 (○) 才 122 (+) 太 93 (○)
				東北	1.7 (+)*	123 (+) 日 110 (○) 太 133 (+)	103 (○) 日 108 (+) 太 99 (○)
東日本	1.0 (+)	107 (○) 日 69 (-) 太 118 (+)	118 (+) 日 123 (+) 太 117 (+)	関東甲信	1.0 (+)	160 (+)*	114 (+)
				北陸	1.5 (+)*	69 (-)	123 (+)
				東海	0.8 (+)	57 (-)*	121 (+)
西日本	-0.1 (○)	74 (-) 日 55 (-) 太 90 (○)	81 (-) 日 78 (-) 太 83 (-)	近畿	0.7 (+)	39 (-)* 日 48 (-)* 太 36 (-)*	101 (○) 日 102 (○) 太 100 (○)
				中国	0.5 (+)	53 (-) 陰 53 (-) 陽 54 (-)	84 (-) 陰 86 (-) 陽 80 (-)
				四国	-0.1 (○)	95 (○)	83 (-)
				九州北部	-0.5 (-)	57 (-)	70 (-)*
				九州南部 ・奄美	-1.0 (-) 本-1.0 (-) 奄-0.8 (-)	153 (+)* 本 153 (+)* 奄 152 (+)	68 (-)* 本 70 (-) 奄 59 (-)*
沖縄・奄美	0.2 (○)	110 (○)	81 (-)	沖縄	0.6 (+)	94 (○)	90 (○)

階級表示 -:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない) かなり高い(多い)を表す

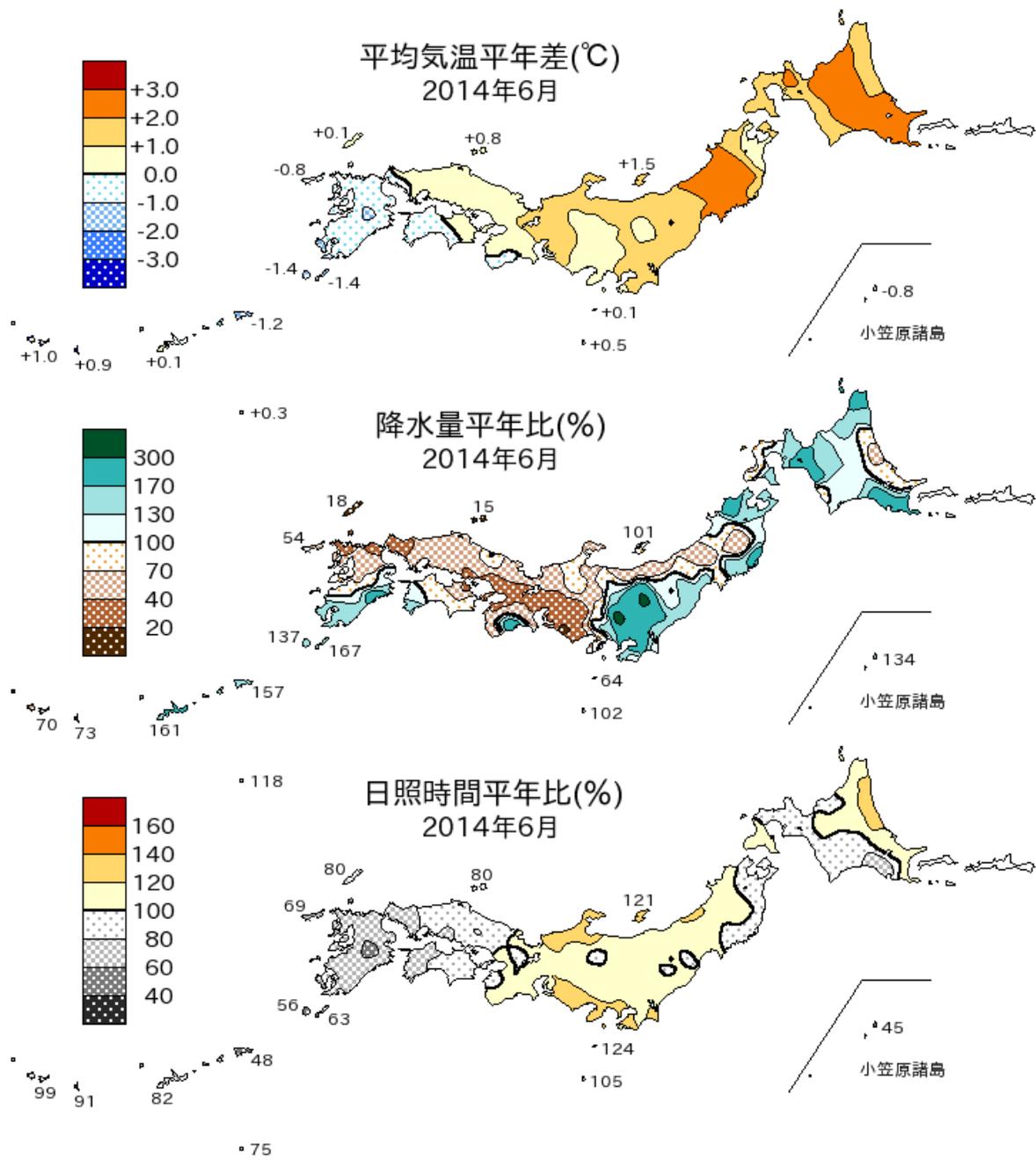
地域表示 日:日本海側
才:オホーツク海側
太:太平洋側

陰:山陰 本:本土(九州南部)
陽:山陽 奄:奄美

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2014年6月）



3 旬別の天候経過

上 旬：旬のはじめに高気圧が本州付近を東進し、旬の終わりにかけて千島の東で勢力を伸ばしながら高気圧が北日本を覆った。このため、西日本では旬のはじめ、東日本では旬の前半、北日本では旬を通して晴れ、気温が平年を大幅に上回った。日最高気温は、駒場（北海道）の 37.8（3日）、旭川の 35.9（4日）をはじめとする、のべ 66 地点（アメダス地点を含む）で猛暑日を記録するなど、北海道を中心に各地で記録的な高温となった。一方、低気圧が 2 日から 8 日にかけて本州南岸をゆっくりと東進し、その後も北・東日本太平洋側では湿った空気が流入した。このため、旬の前半は西日本太平洋側で、旬の後半は北・東日本の太平洋側で大雨となった所があった。九州南部、九州北部では 2 日頃、四国では 3 日頃、中国、近畿、東海では 4 日頃、関東甲信、北陸、東北南部では 5 日頃、東北北部では 6 日頃に梅雨入りした（速報値）。沖縄・奄美では、梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かった。

旬平均気温は、全国的に高く、北・東・西日本ではかなり高かった。

旬降水量は、東日本太平洋側でかなり多く、北・西日本太平洋側が多かった。一方、北日本日本海側でかなり少なく、東日本日本海側で少なかった。西日本日本海側と沖縄・奄美は平年並だった。

旬間日照時間は、西日本でかなり少なく、東日本太平洋側で少なかった。一方、北日本で多く、東日本日本海側と沖縄・奄美は平年並だった。

中 旬：旬のはじめは低気圧と梅雨前線の影響で全国的に天気が崩れた。その後も、北日本と西日本は、気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かった。特に、北日本日本海側では旬降水量が平年の 324%と 6 月中旬としてはこれまでで最も多く、また旬間日照時間は平年の 33%と 6 月中旬としては最も少ない値となった（ともに統計開始は 1961 年）。また、梅雨前線が日本の南海上に停滞したため、沖縄・奄美でも曇りや雨の日が多かった。一方、東日本は、梅雨前線や気圧の谷の影響が小さく、太平洋側を中心に晴れの日が多かった。

旬平均気温は、東日本で高く、西日本で低かった。北日本と沖縄・奄美は平年並だった。

旬降水量は、北日本でかなり多く、東日本日本海側が多かった。一方、西日本太平洋側はかなり少なく、東日本太平洋側は少なかった。西日本日本海側と沖縄・奄美は平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側でかなり少なく、北日本太平洋側と西日本日本海側、沖縄・奄美で少なかった。一方、東日本太平洋側は多かった。東日本日本海側と西日本太平洋側は平年並だった。

下 旬：21 日から 22 日は梅雨前線が本州南岸付近まで北上し、梅雨前線上に発生した低気圧が東へ進んだため、東・西日本の太平洋側を中心に雨となった。その後は梅雨前線は沖縄・奄美付近に停滞し、沖縄・奄美では曇りや雨の日が続いたが、旬の後半は太平洋高気圧が強まり、沖縄地方は 26 日頃に梅雨明けした（速報値）。北日本は高気圧に覆われたことから、晴天が続く、気温が高く推移した。東日本は、上空に強い寒気が入ったため、旬の中頃には関東地方を中心に雷雲が発達し、局地的に非常に激しい雨となり、東京都や長野県ではひょうによる被害が発生した。西日本では晴れる日もあったが、梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かった。

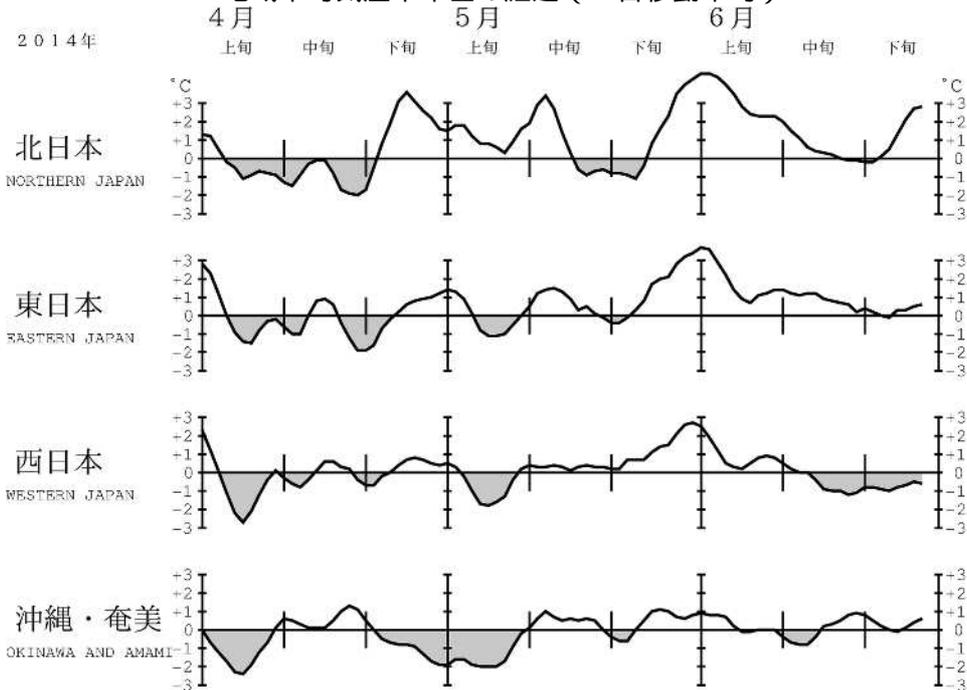
旬平均気温は、北日本で高かった。東・西日本と沖縄・奄美は平年並だった。

旬降水量は、北日本太平洋側でかなり少なく、東日本と北・西日本日本海側で少なかった。一方、沖縄・奄美では多かった。西日本太平洋側は平年並だった。

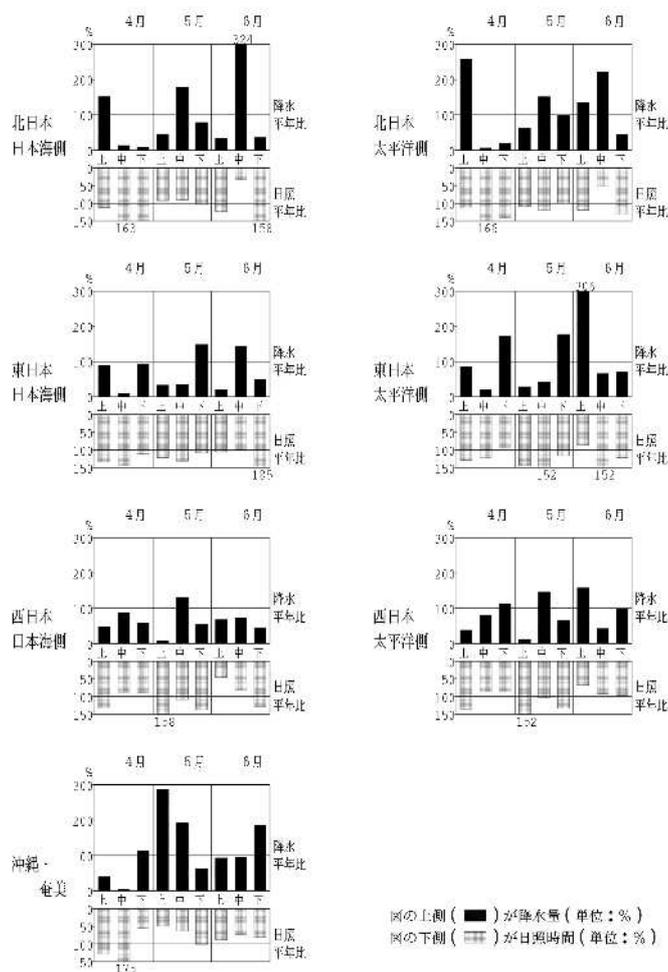
旬間日照時間は、北・東日本日本海側でかなり多く、北・東日本太平洋側と西日本日本海側で

多かった。一方、沖縄・奄美では少なく、西日本太平洋側は平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

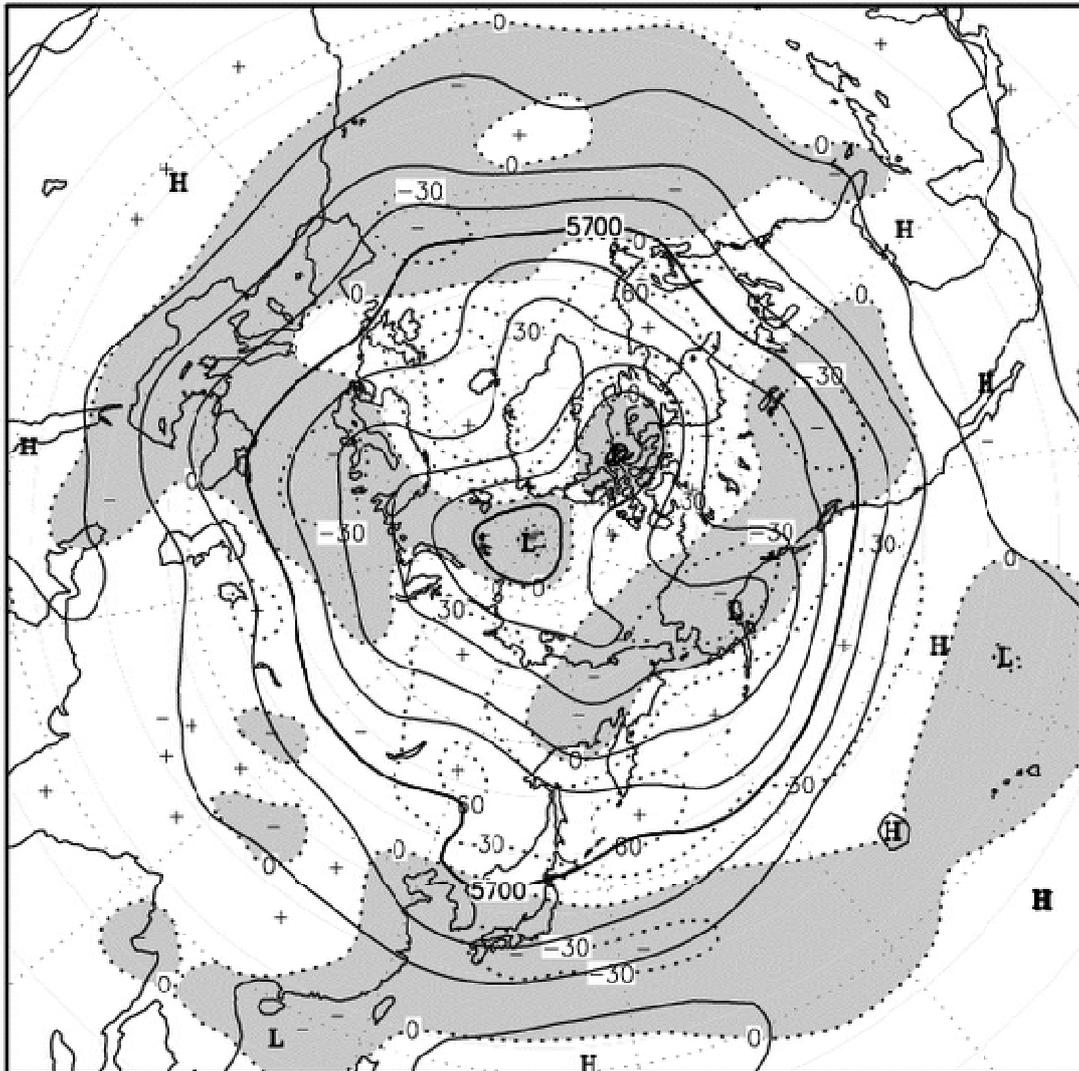


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：東アジアでは亜熱帯ジェット気流が平年より南を流れたため、東・西日本では 500hPa 高度が負偏差となり、上空に寒気が流れ込みやすかった。梅雨前線は奄美付近に停滞することが多く、西日本と沖縄・奄美では日照時間が少なくなった。ただし、梅雨前線から離れている西日本日本海側では、まとまった雨が少なく、月降水量は少なかった。一方、寒帯前線ジェット気流は北側へ大きく蛇行し、カムチャツカ半島付近は気圧の尾根となり、日本の東海上には優勢な高気圧が停滞し、南東の暖かく湿った気流が流れ込みやすかった。このため、北・東日本では高温となり、北日本と東日本太平洋側では多雨となった。



2014年6月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2014年6月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	18.7	(+2.0)	+*	99.0	(212)	+*	11	182.4	(97)	
稚内	13.9	(+1.2)	+	144.5	(273)	+*	6	176.1	(106)	
北見枝幸	13.1	(+1.0)	+	97.5	(145)	+	10	177.2	(122)	+
旭川	19.2	(+2.7)	+*	81.5	(128)	+	11	193.5	(102)	
留萌	17.3	(+2.3)	+*	65.0	(128)	+	8	176.0	(95)	
羽幌	17.6	(+2.4)	+*	90.5	(149)	+*	10	196.7	(103)	
岩見沢	18.2	(+2.2)	+*	81.0	(146)	+	9	187.2	(103)	
倶知安	17.5	(+2.2)	+*	73.0	(141)	+	9	179.0	(100)	
小樽	17.6	(+1.9)	+*	61.5	(133)	+	7	172.2	(94)	
寿都	16.5	(+1.6)	+	50.0	(96)		9	159.0	(88)	
網走	15.7	(+2.6)	+	39.5	(74)	-	4	199.3	(115)	+
紋別	14.2	(+1.6)	+	41.0	(63)	-	9	194.5	(122)	+
雄武	13.0	(+1.1)	+	53.0	(82)		11	188.8	(128)	+
釧路	13.8	(+2.1)	+*	191.5	(178)	+	12	98.5	(76)	-
根室	12.6	(+2.0)	+	161.0	(177)	+*	8	142.0	(105)	
帯広	17.0	(+2.2)	+	91.5	(121)	+	13	125.6	(82)	-
広尾	13.4	(+1.2)	+	186.0	(132)	+	14	106.7	(84)	-
室蘭	14.8	(+0.8)	+	172.5	(160)	+	10	142.5	(91)	
苫小牧	14.9	(+1.3)	+	210.0	(219)	+*	10	116.9	(95)	
浦河	14.9	(+1.8)	+*	78.5	(89)		11	143.2	(98)	
函館	17.4	(+1.6)	+	105.0	(144)	+	7	189.2	(109)	
江差	17.9	(+1.8)	+*	45.0	(66)	-	7	180.4	(107)	
青森	18.1	(+0.9)	+	122.0	(161)	+	12	168.6	(94)	
深浦	18.7	(+1.4)	+	175.5	(197)	+*	12	188.3	(103)	
むつ	16.7	(+1.0)	+	146.0	(147)	+	9	159.1	(98)	
八戸	17.1	(+0.9)	+	112.0	(106)		11	150.9	(90)	
秋田	21.5	(+2.3)	+*	120.5	(102)	+	9	197.5	(112)	+
盛岡	20.8	(+2.5)	+*	58.5	(53)	-*	13	165.3	(107)	+
大船渡	19.5	(+2.1)	+*	280.0	(162)	+*	14	129.1	(88)	-
宮古	17.8	(+1.8)	+	231.5	(199)	+*	10	133.5	(89)	-
仙台	20.6	(+2.1)	+*	242.0	(166)	+*	13	137.9	(103)	
石巻	19.9	(+2.2)	+*	77.0	(68)	-	9	150.6	(100)	
山形	21.4	(+1.6)	+*	83.5	(76)		12	170.5	(107)	
新庄	21.0	(+2.1)	+*	76.5	(60)	-	8	173.5	(111)	+
酒田	21.8	(+2.2)	+*	84.5	(70)		10	221.4	(124)	+
福島	21.7	(+1.6)	+	195.5	(160)	+	12	135.2	(99)	
若松	21.6	(+1.5)	+*	111.5	(101)		12	171.5	(106)	
白河	20.0	(+1.4)	+	190.0	(126)	+	16	124.2	(98)	
小名浜	20.4	(+2.0)	+*	214.5	(144)	+	12	169.5	(119)	+
水戸	21.2	(+1.5)	+*	207.5	(145)	+*	16	147.9	(114)	+
館野(つくば)	21.8	(+1.6)	+*	332.0	(249)	+*	14	151.3	(125)	+
宇都宮	21.9	(+1.3)	+	456.5	(261)	+*	19	133.0	(119)	+
日光	14.2	(+0.5)		694.5	(314)	+*	20	108.6	(101)	

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			1mm	(h)	
前橋	22.8	(+1.3)	+	328.0	(226)	+*	16	151.4	(115)	+
熊谷	22.9	(+1.2)	+	326.0	(224)	+*	16	152.3	(121)	+
秩父	21.2	(+0.8)	+	471.0	(363)	+*	19	127.3	(109)	
東京	23.4	(+1.3)	+	311.0	(185)	+*	15	143.0	(116)	+
大島	21.4	(+0.6)	+	444.0	(131)	+	11	173.3	(136)	+
三宅島	21.7	(+0.1)		219.0	(64)	-	12	161.5	(124)	+
八丈島	21.4	(+0.5)	+	390.0	(102)		15	96.4	(105)	
父島	25.0	(-0.8)	-	180.0	(134)	+	14	89.3	(45)	-*
千葉	22.7	(+1.4)	+	303.5	(202)	+*	13	146.5	(117)	+
銚子	21.1	(+1.6)	+*	177.5	(105)		11	172.3	(127)	+
館山	22.0	(+0.8)	+	304.5	(141)	+	12	158.7	(119)	+
勝浦	21.5	(+1.1)	+*	237.5	(107)		11	158.0	(120)	+
横浜	22.6	(+1.3)	+	348.5	(183)	+*	11	172.1	(131)	+
長野	21.3	(+1.2)	+*	111.5	(102)		12	165.2	(100)	
松本	20.7	(+0.8)	+	59.5	(47)	-*	11	149.0	(91)	-
諏訪	19.9	(+0.9)	+	116.5	(71)	-	15	172.5	(108)	+
軽井沢	16.5	(+0.9)	+	225.0	(145)	+	16	144.4	(108)	
飯田	21.3	(+1.0)	+*	44.0	(22)	-*	10	180.1	(119)	+*
甲府	22.6	(+0.7)	+	103.5	(84)		11	155.2	(104)	
河口湖	17.8	(+0.4)		237.0	(146)	+*	13	129.4	(105)	
静岡	22.7	(+0.7)	+	97.0	(33)	-*	9	170.7	(129)	+*
浜松	23.1	(+1.1)	+*	41.5	(17)	-*	7	197.1	(133)	+*
御前崎	21.7	(+0.4)	+	84.0	(32)	-*	8	190.1	(127)	+*
三島	22.7	(+0.8)	+	111.5	(49)	-	9	172.1	(138)	+*
石廊崎	21.1	(+0.2)		135.5	(56)	-	10	192.2	(135)	+*
網代	21.9	(+0.8)	+	304.0	(121)	+	11	170.8	(135)	+*
名古屋	24.0	(+1.3)	+*	72.0	(36)	-*	8	181.0	(121)	+*
伊良湖	22.8	(+0.9)	+	66.0	(34)	-*	9	186.7	(119)	+
岐阜	24.3	(+1.5)	+*	87.5	(36)	-*	7	183.2	(115)	+
高山	20.3	(+0.9)	+	135.0	(78)	-	14	152.9	(107)	+
津	23.4	(+1.0)	+	84.0	(42)	-*	7	169.9	(113)	+
上野	22.3	(+0.9)	+	81.0	(41)	-*	12	144.4	(107)	
尾鷲	21.6	(-0.1)		781.0	(193)	+*	12	134.5	(104)	
四日市	22.5	(+1.0)	+	72.5	(28)	-*	9	164.4	(111)	+
新湊	22.0	(+1.3)	+*	63.0	(49)	-	7	202.0	(117)	+
相川	21.0	(+1.5)	+*	130.0	(101)		7	207.8	(121)	+
高田	22.2	(+1.6)	+*	84.5	(58)	-	10	177.9	(118)	+
富山	22.5	(+1.6)	+*	105.5	(58)	-	8	184.9	(123)	+
伏木	22.0	(+1.5)	+*	127.0	(76)		6	196.9	(130)	+*
金沢	22.7	(+1.5)	+*	152.5	(82)		7	206.9	(136)	+*
輪島	21.1	(+1.5)	+*	97.0	(59)	-	7	190.9	(121)	+

地点名	平均气温(平年差)	階級	降水量(平年比)	階級	降水日数	日照時間(平年比)	階級
	() ()		(mm) (%)		1mm	(h) (%)	
福井	23.0 (+1.4)	+*	109.0 (65)	-	12	183.0 (128)	+
敦賀	22.9 (+1.2)	+*	116.5 (70)	-	8	156.9 (115)	+
彦根	23.1 (+1.7)	+*	53.5 (28)	-*	9	162.9 (106)	
京都	24.1 (+1.1)	+	61.0 (29)	-*	10	127.8 (92)	
舞鶴	22.0 (+0.7)	+	87.5 (52)	-	9	140.2 (101)	
大阪	23.9 (+0.4)	+	74.5 (40)	-*	12	166.4 (107)	
神戸	23.8 (+0.6)	+	45.5 (25)	-*	7	164.8 (107)	
豊岡	22.2 (+0.7)	+	97.5 (63)	-	12	143.8 (99)	
姫路	23.0 (+0.9)	+*	52.0 (32)	-*	9	158.4 (98)	
洲本	21.9 (+0.4)	+	69.0 (34)	-*	8	158.9 (97)	
奈良	22.6 (+0.7)	+	77.5 (41)	-*	12	138.7 (97)	
和歌山	23.5 (+0.5)	+	71.0 (38)	-*	9	159.4 (97)	
潮岬	21.9 (-0.1)		174.0 (49)	-*	13	151.8 (106)	
岡山	23.8 (+0.5)	+	57.5 (34)	-*	9	132.3 (83)	-
津山	21.6 (+0.4)	+	132.5 (67)	-	12	121.1 (79)	-
広島	23.2 (+0.2)		119.0 (48)	-	10	133.0 (82)	-
呉	22.3 (+0.1)		141.0 (62)	-	10	127.4 (79)	-
福山	22.7 (+0.4)		99.5 (57)	-	10	136.1 (79)	-
松江	22.1 (+0.8)	+	118.5 (62)	-	11	136.6 (85)	-
西郷	20.9 (+0.8)	+*	25.0 (15)	-*	4	137.2 (80)	-
浜田	21.5 (+0.4)		96.0 (49)	-	10	139.7 (87)	-
鳥取	22.3 (+0.6)	+	155.5 (102)		12	158.6 (100)	
米子	22.0 (+0.5)		75.5 (42)	-	9	141.7 (86)	-
境	22.0 (+0.6)	+	89.5 (49)	-	9	133.6 (80)	-
徳島	23.0 (+0.3)		168.5 (88)		12	148.0 (94)	
高松	23.6 (+0.6)	+	45.0 (30)	-*	9	136.6 (82)	-
多度津	22.9 (+0.4)	+	74.0 (48)	-*	8	154.2 (90)	-
松山	22.5 (-0.2)		205.0 (92)		8	113.3 (71)	-*
宇和島	22.2 (-0.5)	-	276.0 (107)		12	105.4 (70)	-*
高知	22.7 (-0.2)	-	297.0 (86)		14	123.9 (87)	-
宿毛	21.9 (-0.6)	-	418.5 (144)	+	12	106.8 (75)	-
清水	22.3 (-0.6)	-	562.0 (170)	+*	13	125.4 (87)	
室戸岬	21.0 (-0.4)	-	276.0 (92)		12	128.7 (89)	
山口	22.3 (-0.1)		120.5 (39)	-	10	105.0 (69)	-*
下関	22.1 (-0.2)		91.5 (33)	-	9	109.5 (71)	-*
萩	21.7 (+0.2)		86.0 (38)	-	9	112.9 (75)	-
福岡	22.6 (-0.4)	-	101.0 (40)	-	8	107.9 (72)	-
飯塚	21.8 (-0.6)	-	114.5 (39)	-	10	93.4 (64)	-*

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	22.0	(-0.4)	-	358.5	(131)	+	13	100.0	(68)	-*
日田	22.4	(-0.4)	-	201.0	(57)	-	9	96.3	(70)	-*
長崎	22.1	(-0.7)	-	226.5	(72)	-	12	101.3	(75)	-
厳原	21.2	(+0.1)		60.5	(18)	-*	7	115.5	(80)	-
平戸	20.6	(-0.4)	-	107.5	(35)	-*	8	82.4	(62)	-*
佐世保	22.3	(-0.5)	-	123.5	(38)	-	10	95.5	(70)	-
雲仙岳	18.3	(-0.8)	-	282.5	(54)	-	13	62.0	(60)	-*
福江	21.2	(-0.8)	-	172.0	(54)	-	10	91.6	(69)	-
佐賀	22.9	(-0.4)		134.5	(40)	-	9	101.1	(72)	-*
熊本	22.8	(-0.8)	-	258.5	(64)		11	105.5	(75)	-
阿蘇山	15.5	(-1.2)	-*	464.0	(73)		19	52.4	(46)	-*
人吉	21.6	(-0.7)	-	460.0	(97)		12	100.5	(77)	-
牛深	22.3	(-0.8)	-	331.5	(96)		12	104.5	(78)	-
宮崎	22.2	(-0.9)	-	592.0	(138)	+	17	84.7	(63)	-
延岡	21.6	(-0.7)	-	731.5	(206)	+*	16	97.4	(71)	-
都城	21.7	(-0.9)	-	744.0	(166)	+*	17	78.2	(68)	-
油津	22.5	(-0.8)	-	729.5	(159)	+*	16	85.7	(70)	-
鹿児島	23.1	(-0.9)	-	672.0	(149)	+	15	104.4	(86)	-
阿久根	21.7	(-0.9)	-	348.0	(91)		13	102.3	(75)	-
枕崎	22.1	(-1.1)	-	672.5	(168)	+*	14	97.7	(78)	-
屋久島	22.2	(-1.4)	-*	1056.5	(137)	+	19	64.3	(56)	-*
種子島	22.6	(-1.4)	-*	760.0	(167)	+*	18	90.6	(63)	-*
名瀬	24.8	(-1.2)	-*	646.0	(157)	+	21	58.3	(48)	-*
沖永良部	25.2	(-0.5)	-	403.0	(146)	+	18	116.9	(69)	-
那覇	26.9	(+0.1)		397.5	(161)	+	18	134.5	(82)	-
名護	26.4	(-0.3)		496.0	(203)	+*	18	114.8	(73)	-
久米島	27.1	(+0.3)	+	292.0	(111)	+	15	141.4	(87)	-
宮古島	28.1	(+0.9)	+*	135.0	(73)		13	174.8	(91)	
石垣島	29.0	(+1.0)	+*	144.0	(70)		8	205.6	(99)	
西表島	28.2	(+0.8)	+*	93.0	(47)	-	12	184.1	(92)	
与那国島	28.1	(+0.6)	+	87.0	(53)	-	10	161.2	(89)	
南大東島	26.9	(+0.3)	+	220.5	(118)		13	160.7	(75)	-*

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10% に相当する場合には階級の「+ -」に * を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2014年6月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	羽幌	17.6	+2.4	17.2 (1984)	1921	15.2
	留萌	17.3	+2.3	16.9 (1984)	1943	15.0
	江差	17.9	+1.8	17.8 (2007)	1941	16.1
	新庄	21.0	+2.1	20.8 (2005)	1958	18.9
	秋田	21.5	+2.3	21.4 (2013)	1883	19.2
	盛岡	20.8	+2.5	20.6 (2010)	1924	18.3
	酒田	21.8	+2.2	21.6 (2013)	1937	19.6
2	旭川	19.2	+2.7	19.5 (2010)	1889	16.5
	小樽	17.6 =	+1.9	17.7 (1991)	1943	15.7
	岩見沢	18.2 =	+2.2	18.3 (1991)	1947	16.0
	倶知安	17.5	+2.2	17.9 (2010)	1944	15.3
	大船渡	19.5 =	+2.1	19.8 (1991)	1964	17.4
	仙台	20.6 =	+2.1	21.4 (1979)	1927	18.5
	輪島	21.1	+1.5	21.7 (1979)	1929	19.6
	高田	22.2 =	+1.6	22.7 (1979)	1922	20.6
	名古屋	24.0 =	+1.3	24.1 (1894)	1891	22.7
彦根	23.1 =	+1.7	23.3 (1979)	1894	21.4	
3	釧路	13.8	+2.1	14.1 (1991)	1910	11.7
	相川	21.0 =	+1.5	21.9 (1916)	1911	19.5
	富山	22.5	+1.6	23.0 (1979)	1939	20.9
	岐阜	24.3	+1.5	24.5 (2005)	1883	22.8
	浜松	23.1	+1.1	23.5 (2004)	1883	22.0

月平均気温低い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最低 (西暦年)	開始年	平年値
2	屋久島	22.2 =	-1.4	22.1 (1982)	1938	23.6

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	日光	694.5	314	499.6 (1961)	1944	220.9
2	宇都宮	456.5	261	475.9 (1912)	1891	174.7
	前橋	328.0	226	331.3 (1912)	1897	145.2
	秩父	471.0	363	542.7 (1966)	1926	129.8
	千葉	303.5	202	343.0 (1985)	1966	149.9
	延岡	731.5	206	991.0 (2012)	1961	354.3
3	稚内	144.5	273	161.5 (2009)	1938	53.0
	館野	332.0	249	611.1 (1938)	1921	133.1

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	飯田	44.0	22	60.8 (1933)	1898	203.1
	伊良湖	66.0	34	71.5 (1973)	1947	192.0
	浜松	41.5	17	77.7 (1946)	1883	241.3
	御前崎	84.0	32	93.9 (1958)	1932	262.6
	四日市	72.5	28	77.5 (2005)	1966	254.7
	京都	61.0	29	71.6 (1929)	1881	214.0
	姫路	52.0	32	57.0 (2005)	1948	164.6
	神戸	45.5	25	60.3 (1903)	1897	181.6
2	静岡	97.0	33	60.4 (1958)	1940	292.8
	西郷	25.0	15	14.0 (1951)	1939	171.7
	奈良	77.5	41	38.6 (1959)	1953	188.8
3	彦根	53.5	28	34.6 (1929)	1894	190.5
	敵原	60.5	18	32.0 (1982)	1887	331.5
	高松	45.0	30	22.0 (2005)	1942	150.6

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
3	大島	173.3	136	195.5 (2007)	1939	127.3

月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	父島	89.3	45	93.0 (2007)	1971	198.9
3	名瀬	58.3	48	40.0 (1902)	1897	121.7

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1981~2010年の30年間の値を平均したものである。